



政府統計

鉱山保安統計年報

〔 確 報 〕

令和4年

(集計日：令和5年5月29日)

経済産業省産業保安グループ

説 明

1. 鉱山保安統計年報は、鉱山保安統計月報の1月号から12月号を集計したものである。

2. 図表及び災害統計に用いた符号は、次のとおりである。

「0」 鉱山災害による死傷者がいないもの。

「0.00」 小数点第3位において四捨五入しても小数点第2位に満たないもの。

「 」 該当のないもの。

3. 鉱山保安統計年報の見方

(1) 鉱山労働者数は、月末現在の在籍者数を年間で平均した数値である。なお、月別については各月末現在の在籍者数である。

(2) 稼働延人員とは、各鉱山の鉱山労働者が実際に働いた稼働者数を累計したものをいい、1年間の場合は年稼働延人員、1ヶ月間の場合は月稼働延人員という。

(3) 稼働延時間とは、各鉱山の鉱山労働者が実際に働いた稼働時間を累計したものをいい、1年間の場合は年稼働延時間、1ヶ月間の場合は月稼働延時間という。

(4) り災者（死傷者）とは、鉱山災害のため、業務上死傷したものをいい、業務上の疾病は含んでいない。

(5) 死亡者とは、鉱山災害のため死亡した者をいう。

(6) 重傷者とは、症状の重い者（4週間以上休業）又は2週間以上4週間未満休業の者をいう。

(7) 軽傷者とは、3日以上2週間未満休業の者をいう。

(8) 損失日数とは、実際に休業した日数を損失日数として計上するものとし、本統計年報集計時において治癒となっていない場合は医師の診断による休業日数を計上している。また、死亡は7,500日とし、医師の診断による永久完全労働不能者又は永久一部労働不能者に対しては身体障害等級に該当する損失日数を計上している。

(9) 災害率とは、鉱山災害による災害の回数、り災者数によって災害の発生頻度を表すもので、稼働延100万人当たりの災害率と稼働延100万時間当たりの災害率を算出している。

その算出方法は

$$\text{災害率} = \frac{\text{災害の回数、り災者数}}{\text{稼働延人員}} \times 100 \text{ 万人}$$

$$\text{災害率} = \frac{\text{災害の回数、り災者数}}{\text{稼働延時間}} \times 100 \text{ 万時間}$$

(10) 強度率とは、鉱山災害による労働日数の損失によって災害の重軽度を表すもので、稼働延1,000時間当たりの強度率を算出している。

その算出方法は

$$\text{強度率} = \frac{\text{損失日数}}{\text{稼働延時間}} \times 1,000 \text{ 時間}$$

目次

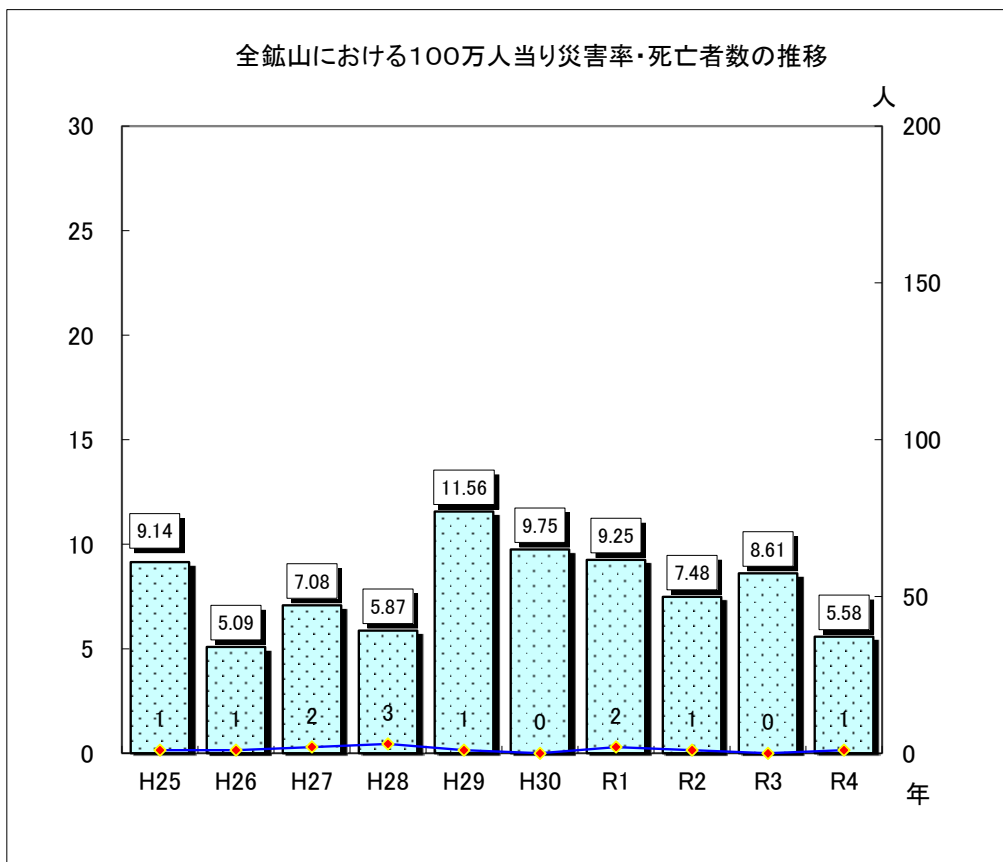
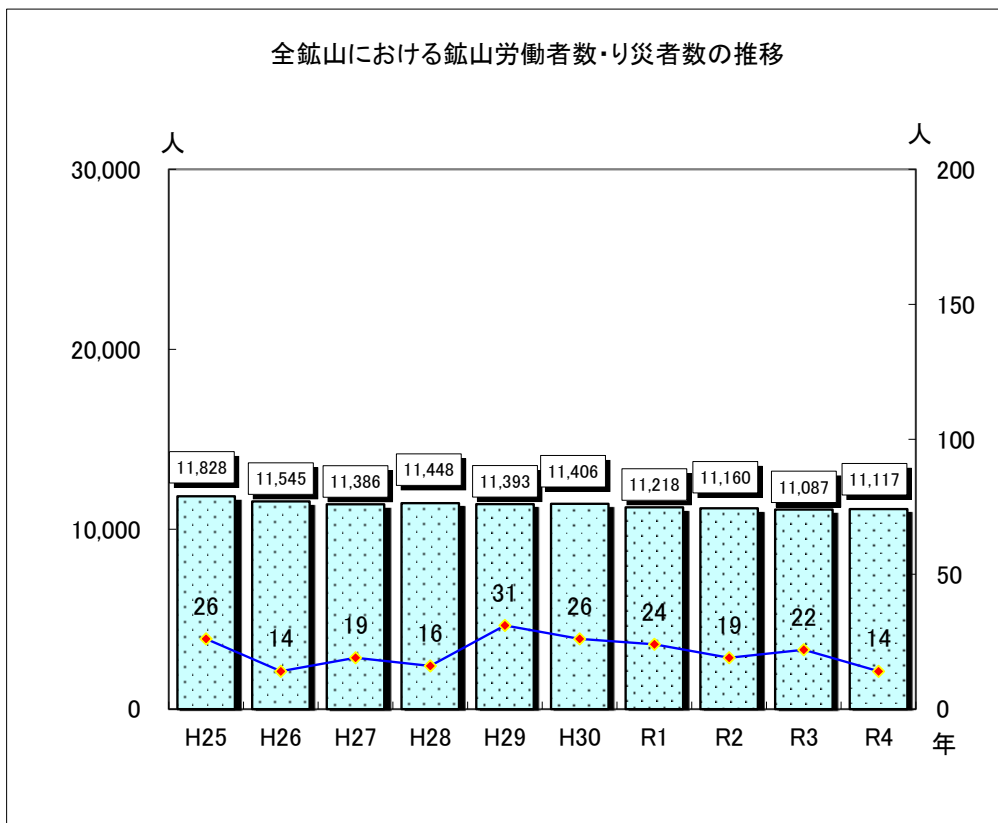
図表

第1図	全鉱山における災害の推移	1
第2図	全鉱山における強度率の推移	2
第3図	石炭鉱山における災害の推移	3
第4図	亜炭鉱山における災害の推移	4
第5図	金属・非金属鉱山における災害の推移	5
第6図	石灰石鉱山における災害の推移	6
第7図	石油鉱山における災害の推移	7

災害統計

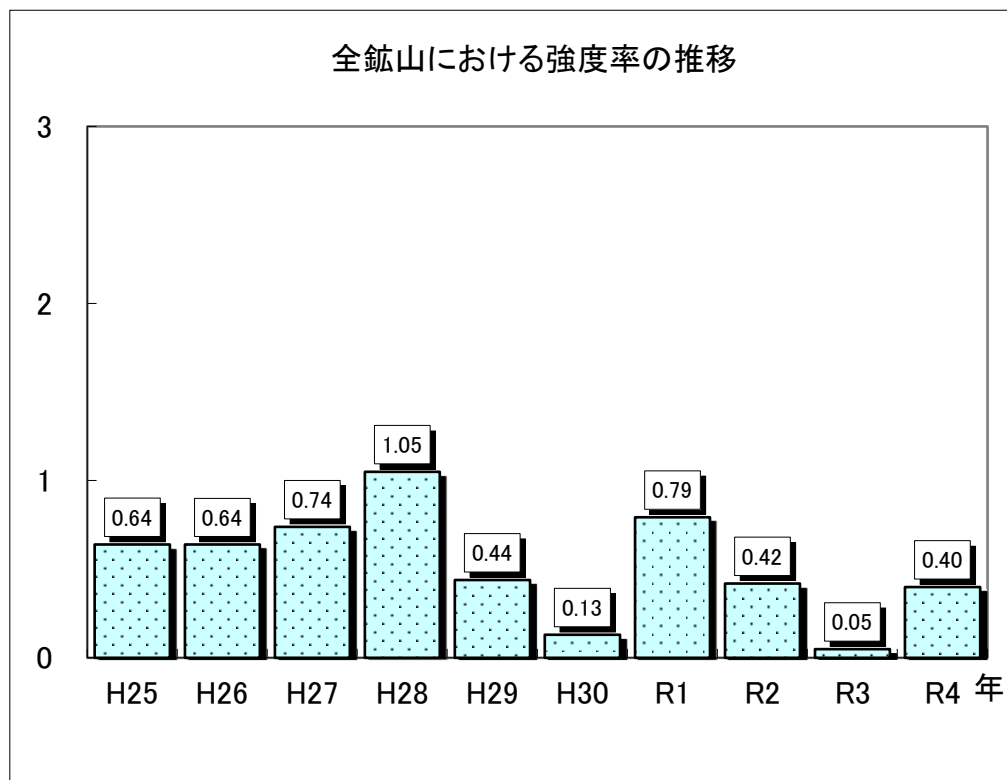
第1表	令和4年全鉱山部門別災害調	8
第2表	令和4年全鉱山月別災害調	12
第3表	令和4年石炭鉱山月別災害調	14
第4表	令和4年石炭鉱山監督部別災害調	16
第5表	令和4年石炭鉱山事由別災害調	17
第6表	令和4年亜炭鉱山月別災害調	18
第7表	令和4年亜炭鉱山監督部別災害調	20
第8表	令和4年亜炭鉱山事由別災害調	21
第9表	令和4年金属非金属鉱山月別災害調	22
第10表	令和4年金属非金属鉱山監督部別災害調	24
第11表	令和4年金属非金属鉱山事由別災害調	25
第12表	令和4年金属鉱山月別災害調	26
第13表	令和4年金属鉱山監督部別災害調	28
第14表	令和4年金属鉱山事由別災害調	29
第15表	令和4年非金属鉱山月別災害調	30
第16表	令和4年非金属鉱山監督部別災害調	32
第17表	令和4年非金属鉱山事由別災害調	33
第18表	令和4年石灰石鉱山月別災害調	34
第19表	令和4年石灰石鉱山監督部別災害調	36
第20表	令和4年石灰石鉱山事由別災害調	37
第21表	令和4年石油鉱山月別災害調	38
第22表	令和4年石油鉱山監督部別災害調	40
第23表	令和4年石油鉱山事由別災害調	41

第1図

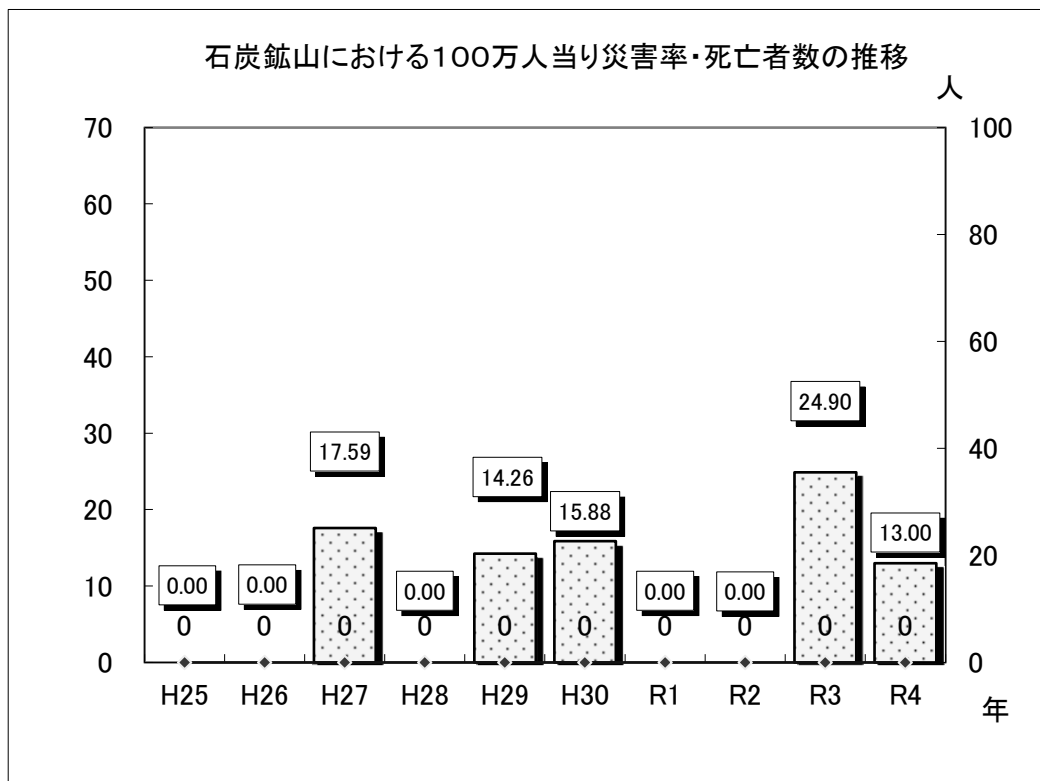
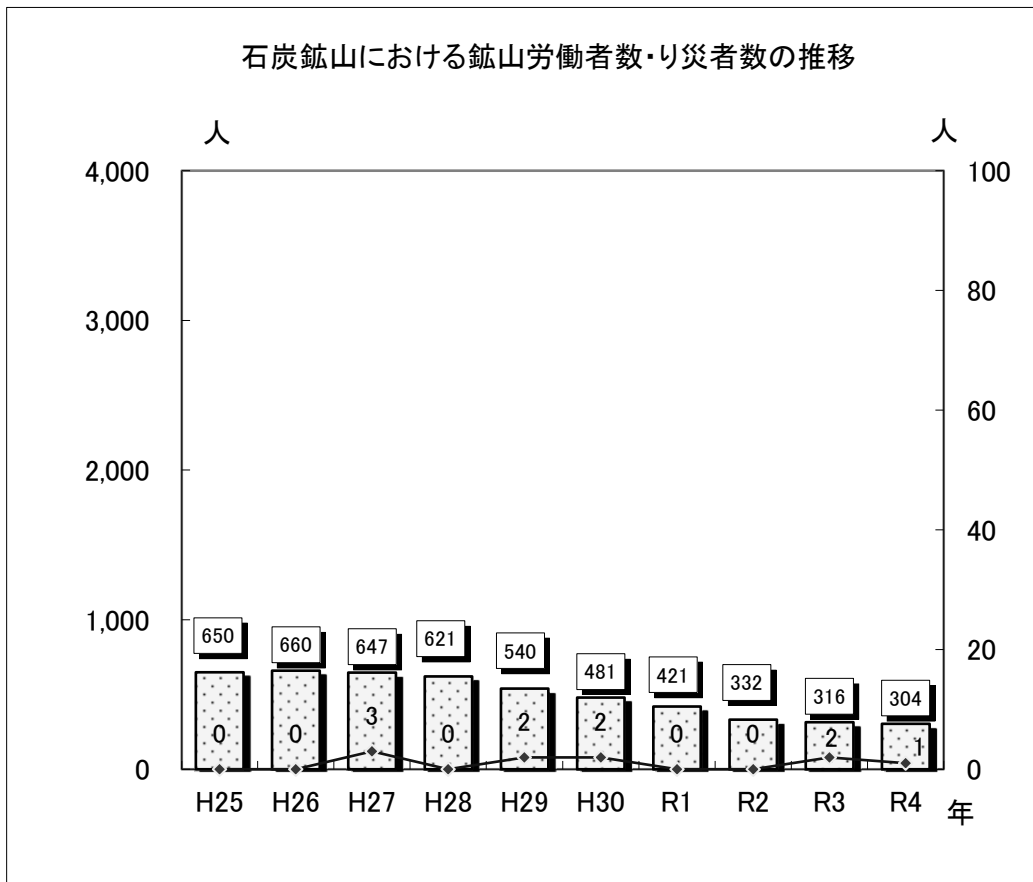


(注) 各図上段: 棒グラフ—鉱山労働者数
折れ線グラフ—り災者数
下段: 棒グラフ—稼働延100万人当り災害率
折れ線グラフ—死亡者数

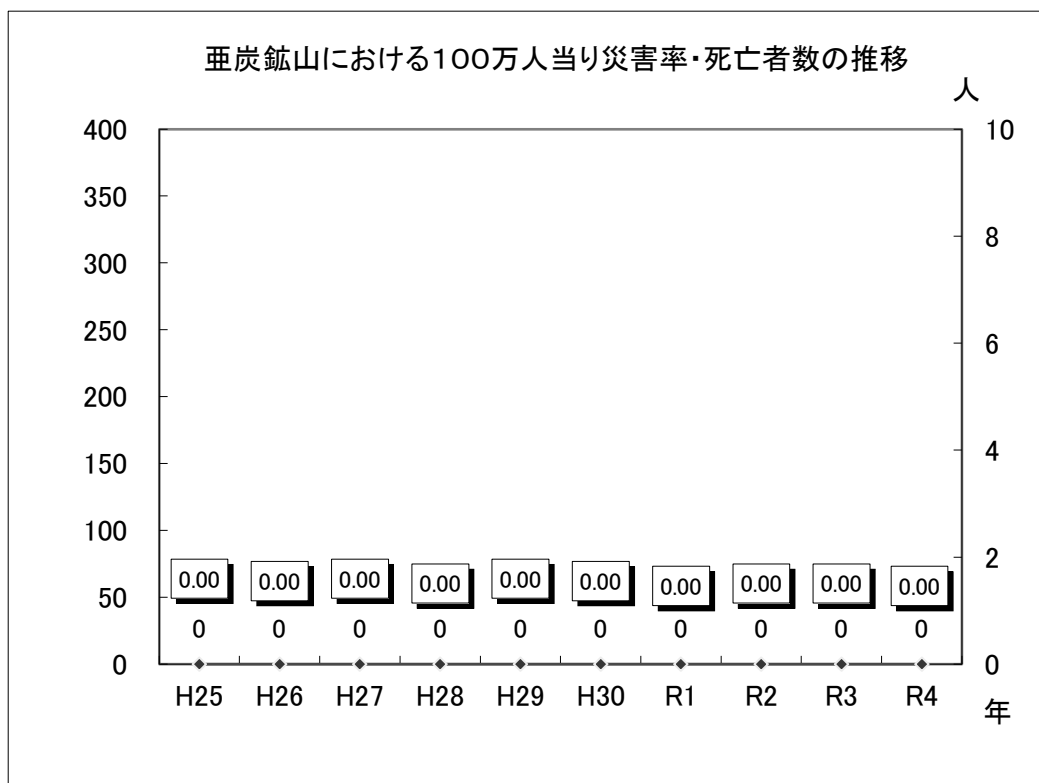
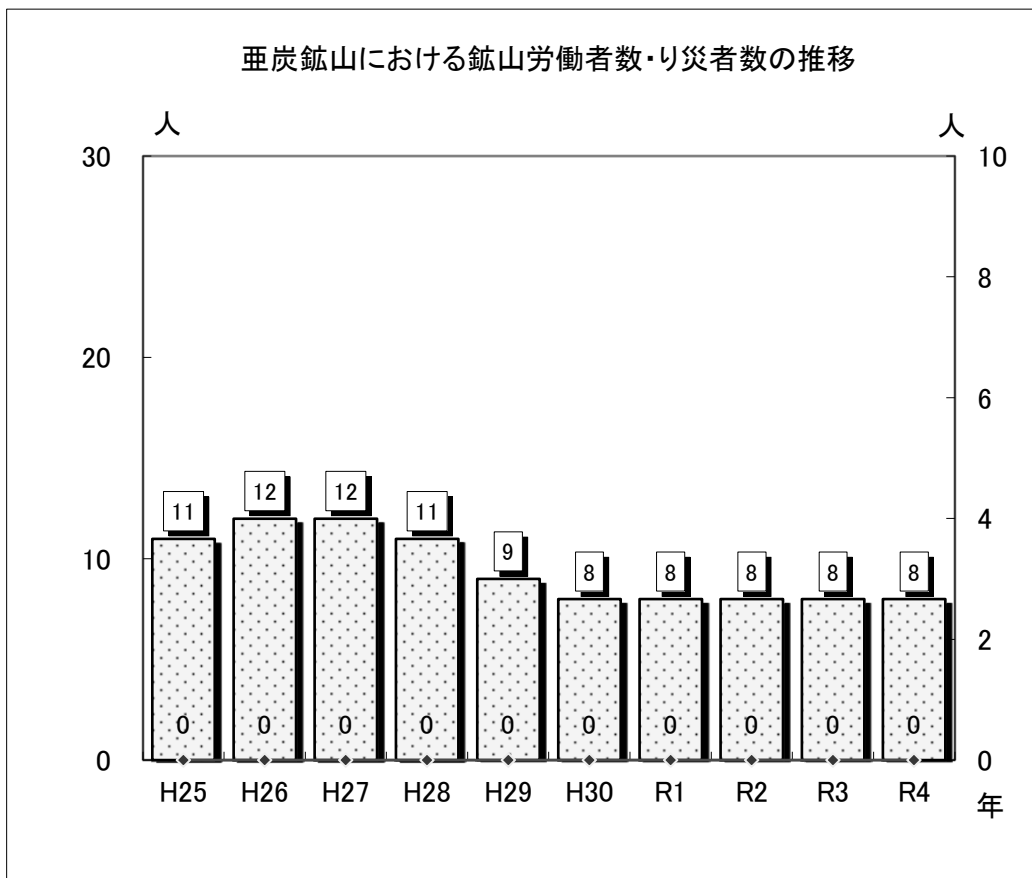
第2図



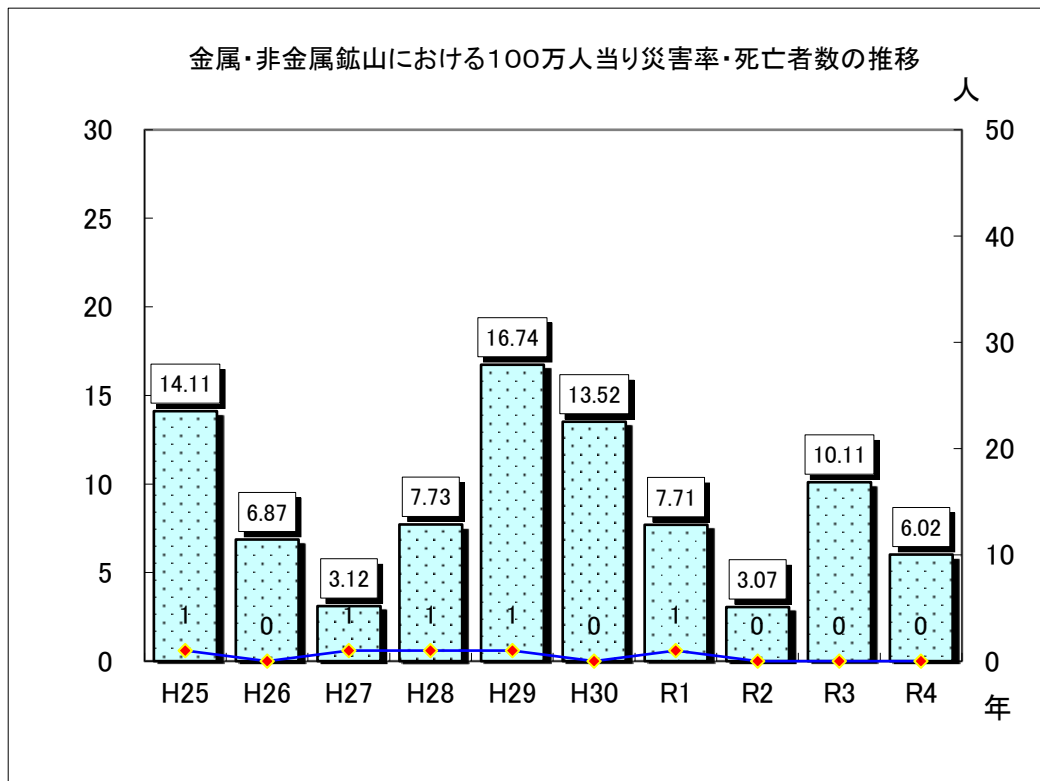
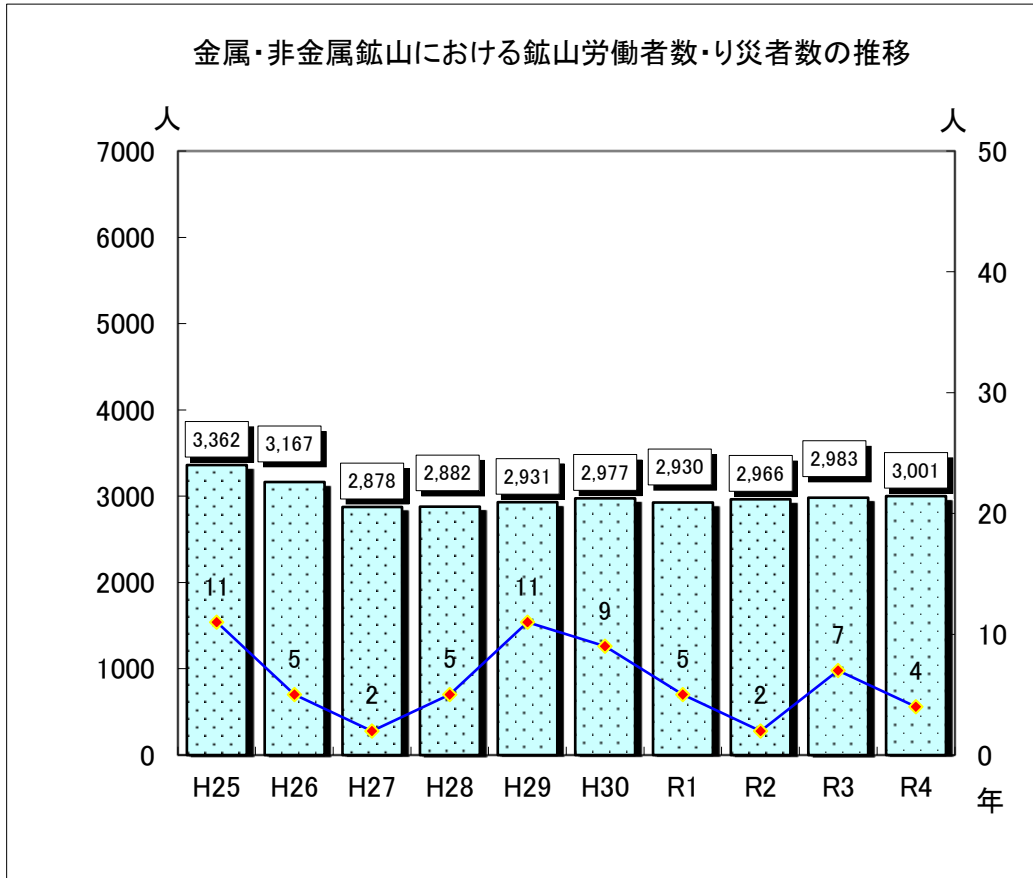
第3図



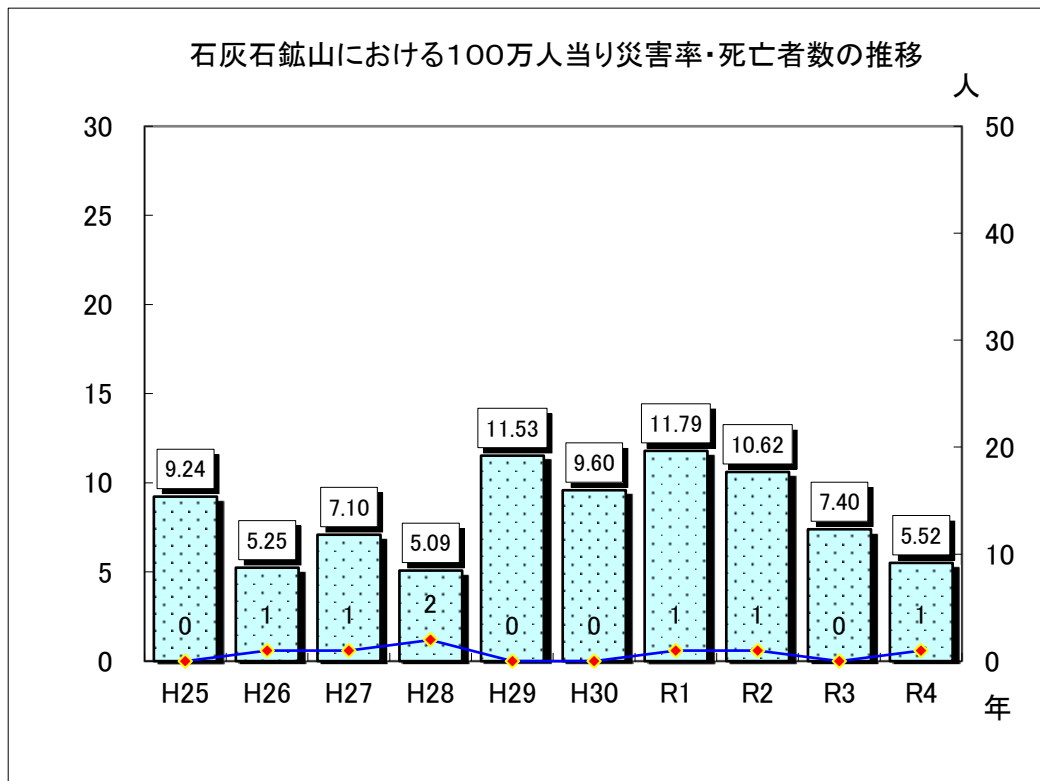
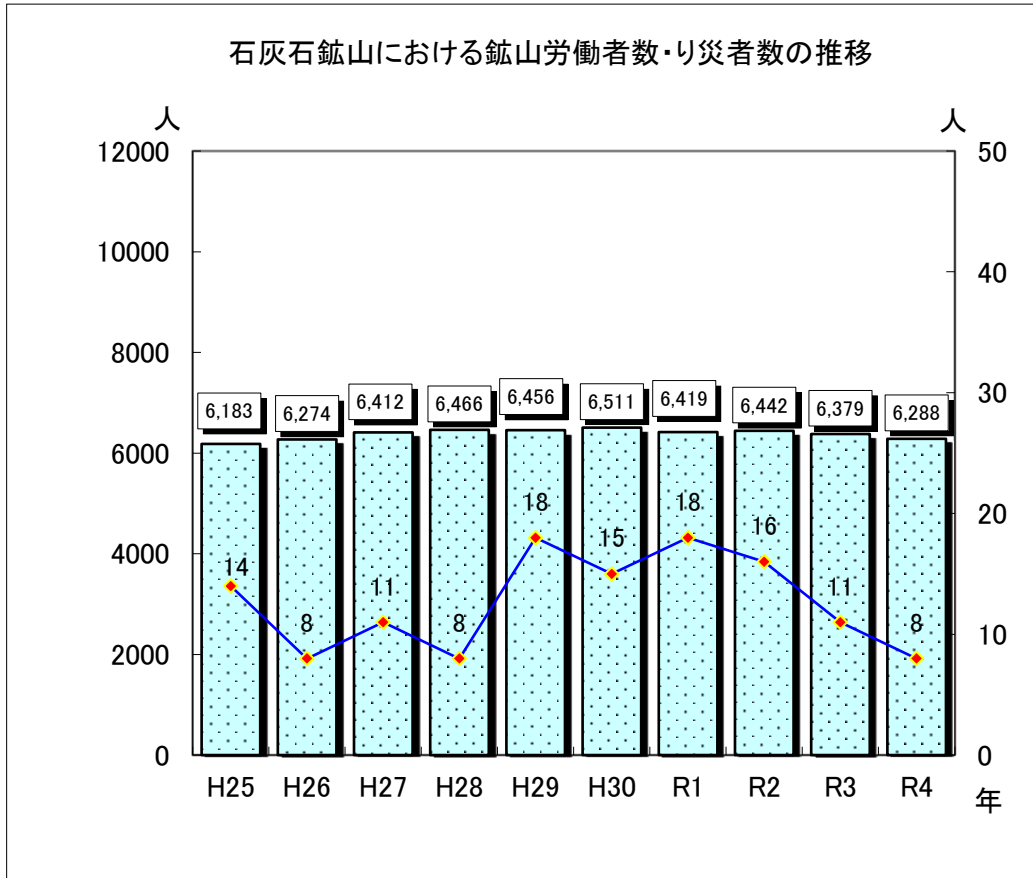
第4図



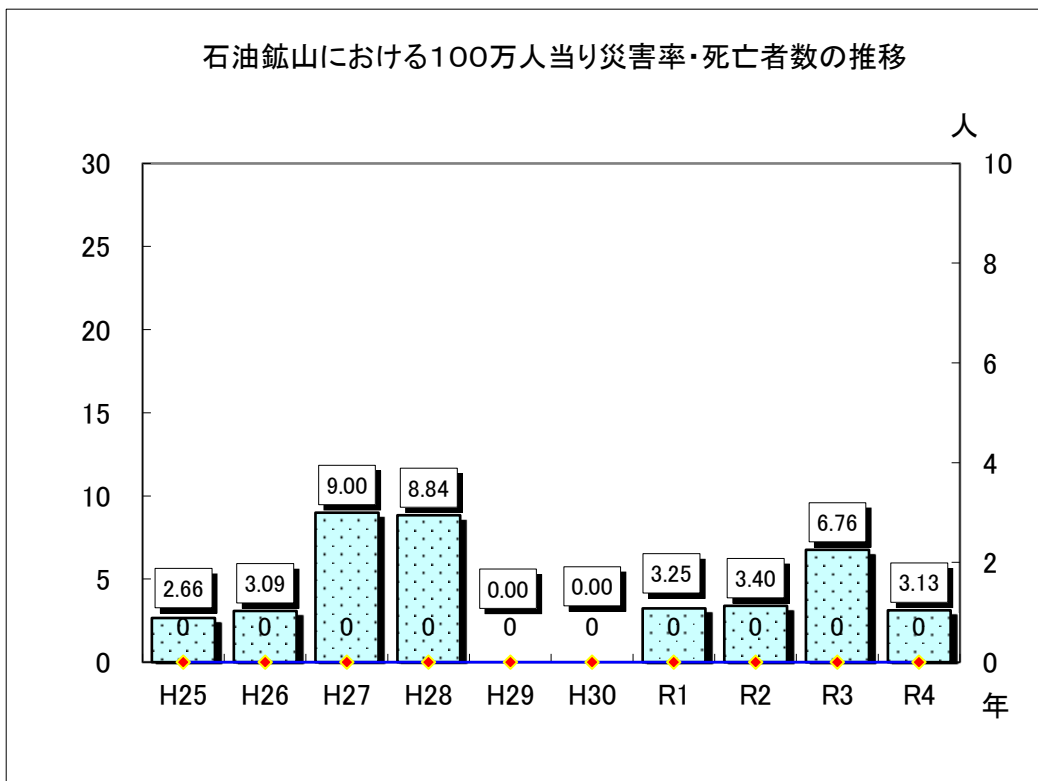
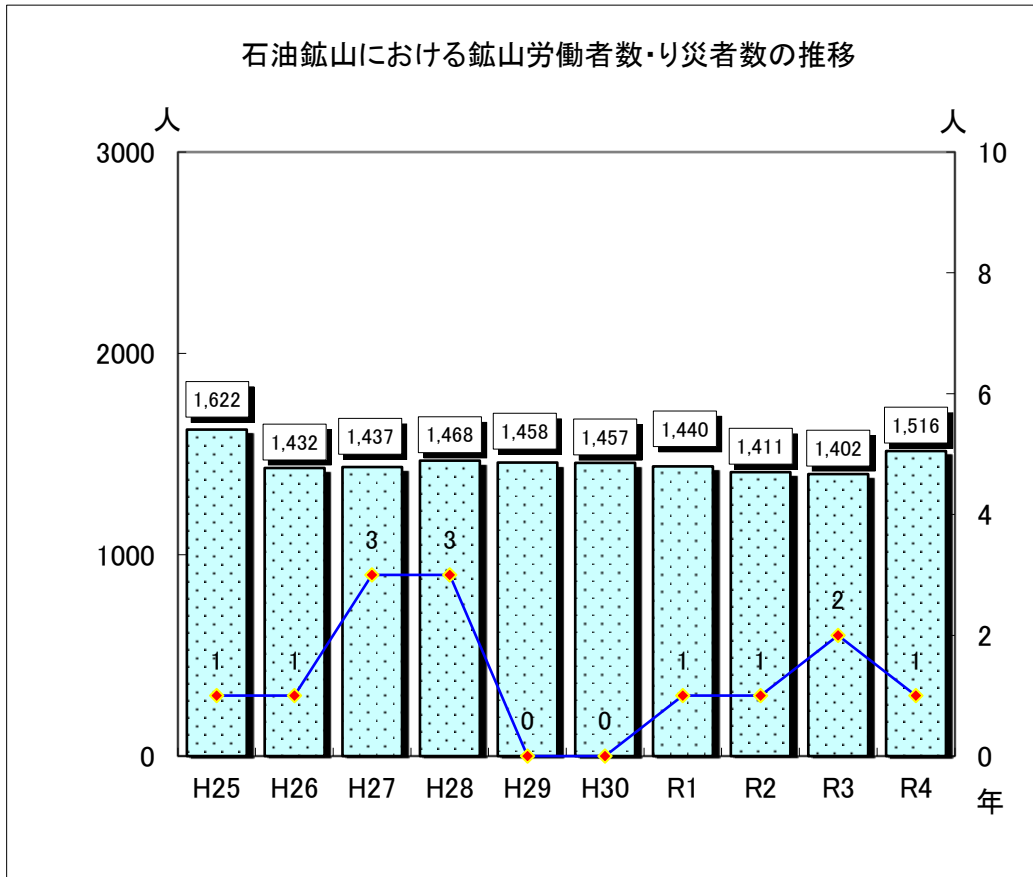
第5図



第6図



第7図



第1表 令和4年全鉱山部門別災害調

部門別	稼行 鉱山数	鉱山労働者数			稼 坑内
		坑内	坑外	計	
全鉱山	459	474	10,643	11,117	109,903
石炭鉱山	9	95	209	304	25,673
亜炭鉱山	2	2	6	8	362
金属非金属鉱山	158	196	2,805	3,001	42,864
金属鉱山	29	169	1,451	1,621	36,866
非金属鉱山	129	27	1,354	1,380	5,998
石灰石鉱山	231	181	6,106	6,288	41,004
石油鉱山	59		1,516	1,516	

部門別	坑内災害					坑外災害				
	回数	死亡	重傷		軽傷	計	回数	死亡	重傷	
			4週以上	2週以上 4週未満					4週以上	2週以上 4週未満
全鉱山	4		2		1	3	21	1	4	2
石炭鉱山	1				1	1				
亜炭鉱山										
金属非金属鉱山							8		3	
金属鉱山							4		1	
非金属鉱山							4		2	
石灰石鉱山	3		2			2	11	1	1	1
石油鉱山							2			1

働 延 人 員		稼 働 延 時 間		
坑外	計	坑内	坑外	計
2,401,044	2,510,947	884,711	19,123,879	20,008,590
51,260	76,933	222,366	444,495	666,861
851	1,213	2,896	6,808	9,704
621,794	664,658	333,668	4,806,475	5,140,143
326,787	363,653	287,490	2,488,558	2,776,048
295,007	301,005	46,178	2,317,917	2,364,095
1,408,009	1,449,013	325,781	11,315,033	11,640,814
319,130	319,130		2,551,068	2,551,068

害		坑 内 外 災 害					損 失 日 数			
軽傷	計	回数	死亡	重 傷		軽傷	計	坑内	坑外	計
				4週以上	2週以上 4週未満					
4	11	25	1	6	2	5	14	142	7,888	8,030
		1				1	1	12		12
1	4	8		3		1	4		163	163
	1	4		1			1		84	84
1	3	4		2		1	3		79	79
3	6	14	1	3	1	3	8	130	7,704	7,834
	1	2			1		1		21	21

鉱山労働者数は月平均を算出しているため、計算（四捨五入）により表間で値が違う場合があります。

部門別	稼働延 1 0 0							
	坑内災害						坑	
	回数	死亡	重傷		軽傷	計	回数	死亡
			4週以上	2週以上 4週未満				
全鉱山	36.40		18.20		9.10	27.30	8.75	0.42
石炭鉱山	38.95				38.95	38.95		
亜炭鉱山								
金属非金属鉱山							12.87	
金属鉱山							12.24	
非金属鉱山							13.56	
石灰石鉱山	73.16		48.78			48.78	7.81	0.71
石油鉱山							6.27	

部門別	稼働延 1 0 0							
	坑内災害						坑	
	回数	死亡	重傷		軽傷	計	回数	死亡
			4週以上	2週以上 4週未満				
全鉱山	4.52		2.26		1.13	3.39	1.10	0.05
石炭鉱山	4.50				4.50	4.50		
亜炭鉱山								
金属非金属鉱山							1.66	
金属鉱山							1.61	
非金属鉱山							1.73	
石灰石鉱山	9.21		6.14			6.14	0.97	0.09
石油鉱山							0.78	

部門別	強度率		
	坑内	坑外	計
全鉱山	0.16	0.41	0.40
石炭鉱山	0.05		0.02
亜炭鉱山			
金属非金属鉱山		0.03	0.03
金属鉱山		0.03	0.03
非金属鉱山		0.03	0.03
石灰石鉱山	0.40	0.68	0.67
石油鉱山		0.01	0.01

0 万人 当 たり 災 害 率									
外 災 害				坑 内 外 災 害					
重 傷		軽 傷	計	回 数	死 亡	重 傷		軽 傷	計
4週以上	2週以上 4週未満					4週以上	2週以上 4週未満		
1.67	0.83	1.67	4.58	9.96	0.40	2.39	0.80	1.99	5.58
				13.00				13.00	13.00
4.82		1.61	6.43	12.04		4.51		1.50	6.02
3.06			3.06	11.00		2.75			2.75
6.78		3.39	10.17	13.29		6.64		3.32	9.97
0.71	0.71	2.13	4.26	9.66	0.69	2.07	0.69	2.07	5.52
	3.13		3.13	6.27			3.13		3.13

万 時 間 当 たり 災 害 率									
外 災 害				坑 内 外 災 害					
重 傷		軽 傷	計	回 数	死 亡	重 傷		軽 傷	計
4週以上	2週以上 4週未満					4週以上	2週以上 4週未満		
0.21	0.10	0.21	0.58	1.25	0.05	0.30	0.10	0.25	0.70
				1.50				1.50	1.50
0.62		0.21	0.83	1.56		0.58		0.19	0.78
0.40			0.40	1.44		0.36			0.36
0.86		0.43	1.29	1.69		0.85		0.42	1.27
0.09	0.09	0.27	0.53	1.20	0.09	0.26	0.09	0.26	0.69
	0.39		0.39	0.78			0.39		0.39

第2表 令和4年全鉱山月別災害調

年月別	稼行 鉱山数	鉱山労働者数	稼働延人員	稼働延時間
令和2年	466	11,160	2,538,812	20,149,921
令和3年	458	11,087	2,556,497	20,006,278
令和4年	459	11,117	2,510,947	20,008,590
1月	458	10,965	197,380	1,546,725
2月	459	10,922	196,318	1,551,296
3月	459	10,937	217,942	1,724,390
4月	462	11,128	209,668	1,677,006
5月	464	11,346	203,704	1,635,569
6月	463	11,335	223,943	1,789,726
7月	463	11,275	215,794	1,733,133
8月	463	11,168	208,801	1,672,531
9月	462	11,122	210,075	1,676,397
10月	462	11,095	211,631	1,692,480
11月	460	11,131	210,945	1,685,549
12月	459	10,975	204,746	1,623,788

年月別	稼働延100万人当たり災害率						回数
	回数	死亡	重傷		軽傷	計	
			4週以上	2週以上 4週未満			
令和2年	12.60	0.39	3.94	1.58	1.58	7.48	1.59
令和3年	12.91		5.09	2.35	1.17	8.61	1.65
令和4年	9.96	0.40	2.39	0.80	1.99	5.58	1.25
1月	5.07			5.07		5.07	0.65
2月	10.19		5.09			5.09	1.29
3月	4.59						0.58
4月	4.77			4.77		4.77	0.60
5月	14.73		4.91			4.91	1.83
6月	13.40	4.47	4.47			8.93	1.68
7月	9.27		4.63			4.63	1.15
8月	14.37		4.79			4.79	1.79
9月	4.76				4.76	4.76	0.60
10月	18.90		4.73		9.45	14.18	2.36
11月	14.22				9.48	9.48	1.78
12月	4.88						0.62

回数	り 災 者 数				損失 日数	
	死亡	重傷		軽傷		計
		4週以上	2週以上 4週未満			
32	1	10	4	4	19	8,461
33		13	6	3	22	1,072
25	1	6	2	5	14	8,030
1			1		1	50
2		1			1	84
1						
1			1		1	21
3		1			1	42
3	1	1			2	7,590
2		1			1	40
3		1			1	132
1				1	1	7
4		1		2	3	44
3				2	2	20
1						

家働延100万時間当たり災害率					強度率
死亡	重傷		軽傷	計	
	4週以上	2週以上 4週未満			
0.05	0.50	0.20	0.20	0.94	0.42
	0.65	0.30	0.15	1.10	0.05
0.05	0.30	0.10	0.25	0.70	0.40
		0.65		0.65	0.03
	0.64			0.64	0.05
		0.60		0.60	0.01
	0.61			0.61	0.03
0.56	0.56			1.12	4.24
	0.58			0.58	0.02
	0.60			0.60	0.08
			0.60	0.60	0.00
	0.59		1.18	1.77	0.03
			1.19	1.19	0.01

鉱山労働者数は月平均を算出しているため、計算(四捨五入)により表間で値が違う場合があります。

第3表 令和4年石炭鉱山月別災害調

年月別	稼行 鉱山数	鉱山労働者数	稼働延人員	稼働延時間
令和2年	9	332	84,703	739,162
令和3年	9	316	80,314	702,085
令和4年	9	304	76,933	666,861
1月	9	307	5,909	51,326
2月	9	307	6,098	53,304
3月	9	304	6,665	57,995
4月	9	295	6,382	55,845
5月	9	317	6,228	53,910
6月	9	304	6,726	58,313
7月	9	309	6,682	57,904
8月	9	308	6,335	54,665
9月	9	305	6,589	57,018
10月	9	305	6,606	56,665
11月	9	295	6,461	55,623
12月	9	290	6,252	54,293

年月別	稼働延100万人当たり災害率						回数
	回数	死亡	重傷		軽傷	計	
			4週以上	2週以上 4週未満			
令和2年							
令和3年	24.90		12.45		12.45	24.90	2.85
令和4年	13.00				13.00	13.00	1.50
1月							
2月							
3月							
4月							
5月							
6月							
7月							
8月							
9月							
10月							
11月	154.77				154.77	154.77	17.98
12月							

回数	り 災 者 数				損失 日数	
	死亡	重傷		軽傷		計
		4週以上	2週以上 4週未満			
2		1		1	2	37
1				1	1	12
1				1	1	12

稼働延100万時間当たり災害率					強度率
死亡	重傷		軽傷	計	
	4週以上	2週以上 4週未満			
	1.42		1.42	2.85	0.05
			1.50	1.50	0.02
			17.98	17.98	0.22

鉱山労働者数は月平均を算出しているため、計算(四捨五入)により表間で値が違う場合があります。

第4表 令和4年石炭鉱山監督部別災害調

監督部別	稼行 鉱山数	月報 提出 鉱山数	月末 鉱山 労働者数	稼働 延人員	稼働 延時間	回数	罹災者数					損日	失数
							死亡	重傷		軽傷	計		
								4週以上	2週以上 4週未満				
北海道	9	9	304	76,933	666,861	1			1	1		12	
東北													
関東													
中部													
近畿													
中国													
四国													
九州													
那覇													
計	9	9	304	76,933	666,861	1			1	1		12	

監督部別	稼働延100万人当たり災害率					稼働延100万時間当たり災害率					強度率	
	回数	死亡	重傷		軽傷	回数	死亡	重傷		軽傷		計
			4週以上	2週以上 4週未満				4週以上	2週以上 4週未満			
北海道	13.00				13.00	1.50				1.50	1.50	0.02
東北												
関東												
中部												
近畿												
中国												
四国												
九州												
那覇												
計	13.00				13.00	1.50				1.50	1.50	0.02

	月末労働者数			稼働延人員			稼働延時間		
	直轄	請負	計	直轄	請負	計	直轄	請負	計
坑内	90	5	95	24,529	1,144	25,673	212,070	10,296	222,366
坑外	104	105	209	25,570	25,690	51,260	207,281	237,214	444,495
計	194	110	304	50,099	26,834	76,933	419,351	247,510	666,861

鉱山労働者数は月平均を算出しているため、計算（四捨五入）により表間で値が違ふ場合があります。

第5表 令和4年石炭鉱山事由別災害調

事由	種別	回数	死亡	負傷		合計	損失日数	
				重傷				軽傷
				4週以上	2週以上 4週未満			
坑内	落盤又は側壁の崩壊							
	浮石の落下（前項以外）							
	ガス又は炭じんの爆発							
	ガス中毒又は窒息							
	ガス突出							
	山はね							
	自然発火							
	発破又は火薬類のため							
	立坑巻揚装置のため	チェーン又はロープの切断						
		その他の						
	前項以外の運搬装置のため	チェーン又はロープの切断						
		鉱車の逸走又は脱線						
		鉱車に接触又は挟撃						
		車両系鉱山機械又は自動車のため						
		コンベアのため	1			1	1	12
		その他の						
	出火	水災						
	機械のため							
	電気のため							
	飛石又は転石							
工具のため								
粉じんのため								
落下物又は倒壊物のため（り災者の持っている物以外）								
取扱中の器材鉱物等のため								
墜落								
転倒								
その他の								
	計	1			1	1	12	
坑外	岩盤の崩壊							
	発破又は火薬類のため							
	火災							
	風水害							
	運搬装置のため	鉱車のため						
		架空索道のため						
		車両系鉱山機械又は自動車のため						
		コンベアのため						
		その他の						
	さく井機械のため							
	機械のため（石油鉱山については前項以外）							
	電気のため							
	ボイラーの破裂							
	しゃく熱溶融物のため							
	劇物のため							
	飛石又は転石							
	工具のため							
	粉じんのため							
	落下物又は倒壊物のため（り災者の持っている物以外）							
	取扱中の器材鉱物等のため							
墜落								
転倒								
その他の								
	計							
総計		1			1	1	12	

第6表 令和4年亜炭鉱山月別災害調

年月別	稼行 鉱山数	鉱山労働者数	稼働延人員	稼働延時間
令和2年	2	8	1,342	10,736
令和3年	2	8	1,291	10,328
令和4年	2	8	1,213	9,704
1月	2	7	86	688
2月	2	7	96	768
3月	2	9	118	944
4月	2	2	2	16
5月	2	9	104	832
6月	2	9	126	1,008
7月	2	9	123	984
8月	2	9	116	928
9月	2	9	114	912
10月	2	9	110	880
11月	2	9	106	848
12月	2	7	112	896

年月別	稼働延100万人当たり災害率					回数	
	回数	死亡	重傷		軽傷		計
			4週以上	2週以上 4週未満			
令和2年							
令和3年							
令和4年							
1月							
2月							
3月							
4月							
5月							
6月							
7月							
8月							
9月							
10月							
11月							
12月							

回数	り 災 者 数				損失 日数	
	死亡	重傷		軽傷		計
		4週以上	2週以上 4週未満			

稼働延100万時間あたり災害率					強度率
死亡	重傷		軽傷	計	
	4週以上	2週以上 4週未満			

釜山労働者数は月平均を算出しているため、計算(四捨五入)により表間で値が違う場合があります。

第7表 令和4年亜炭鉱山監督部別災害調

監督部別	稼行 鉱山数	月報 提出 鉱山数	月末 鉱山 労働者数	稼働 延人員	稼働 延時間	回数	罹災者数					損日	失数	
							死亡	軽傷	重傷		計			
									4週以上	2週以上 4週未満				
北海道														
東北	1	1	2	60	480									
関東	1	1	6	1,153	9,224									
中部														
近畿														
中国														
四国														
九州														
那覇														
計	2	2	8	1,213	9,704									

監督部別	稼働延100万人当たり災害率					稼働延100万時間当たり災害率					強度率		
	回数	死亡	重傷		軽傷	回数	死亡	重傷		軽傷		計	
			4週以上	2週以上 4週未満				4週以上	2週以上 4週未満				
北海道													
東北													
関東													
中部													
近畿													
中国													
四国													
九州													
那覇													
計													

	月末労働者数			稼働延人員			稼働延時間		
	直轄	請負	計	直轄	請負	計	直轄	請負	計
坑内	2		2	362		362	2,896		2,896
坑外	6		6	851		851	6,808		6,808
計	8		8	1,213		1,213	9,704		9,704

鉱山労働者数は月平均を算出しているため、計算（四捨五入）により表間で値が違ふ場合があります。

第8表 令和4年亜炭鉱山事由別災害調

事由	種別	回数	死亡	負傷		合計	損失日数	
				重傷				軽傷
				4週以上	2週以上 4週未満			
坑内	落盤又は側壁の崩壊							
	浮石の落下（前項以外）							
	ガス又は炭じんの爆発							
	ガス中毒又は窒息							
	ガス突出							
	山はね							
	自然発火							
	発破又は火薬類のため							
	立坑巻揚装置のため	チェーン又はロープの切断						
		その他						
	前項以外の運搬装置のため	チェーン又はロープの切断						
		鉱車の逸走又は脱線						
		鉱車に接触又は挟撃						
		車両系鉱山機械又は自動車のため						
		コンベアのため						
	その他							
	出水							
	火災							
	機械のため							
	電気のため							
	飛石又は転石							
	工具のため							
	粉じんのため							
落下物又は倒壊物のため（り災者の持っている物以外）								
取扱中の器材鉱物等のため								
墜落								
転倒								
その他								
計								
坑外	岩盤の崩壊							
	発破又は火薬類のため							
	火災							
	風水害							
	運搬装置のため	鉱車のため						
		架空索道のため						
		車両系鉱山機械又は自動車のため						
		コンベアのため						
	その他							
	さく井機械のため							
	機械のため（石油鉱山については前項以外）							
	電気のため							
	ボイラーの破裂							
	しゃく熱熔融物のため							
	劇物のため							
	飛石又は転石							
	工具のため							
	粉じんのため							
	落下物又は倒壊物のため（り災者の持っている物以外）							
	取扱中の器材鉱物等のため							
	墜落							
	転倒							
	その他							
計								
総計								

第9表 令和4年金属非金属鉱山月別災害調

年月別	稼行 鉱山数	鉱山労働者数	稼働延人員	稼働延時間
令和2年	158	2,966	651,716	5,056,508
令和3年	157	2,983	692,156	5,106,888
令和4年	158	3,001	664,658	5,140,143
1月	157	2,972	53,824	396,373
2月	158	2,932	53,554	393,363
3月	158	2,987	60,366	444,481
4月	158	3,015	55,324	434,287
5月	160	3,054	53,150	417,333
6月	159	3,047	59,105	463,053
7月	159	3,015	55,237	432,071
8月	159	3,020	54,429	426,946
9月	159	3,031	55,543	437,895
10月	160	2,997	55,849	445,234
11月	159	2,998	55,156	434,478
12月	158	2,941	53,121	414,629

年月別	稼働延100万人当たり災害率						回数
	回数	死亡	重傷		軽傷	計	
			4週以上	2週以上 4週未満			
令和2年	7.67			1.53	1.53	3.07	0.99
令和3年	15.89		4.33	2.89	2.89	10.11	2.15
令和4年	12.04		4.51		1.50	6.02	1.56
1月							
2月	18.67		18.67			18.67	2.54
3月							
4月							
5月	37.63		18.81			18.81	4.79
6月							
7月							
8月	36.75						4.68
9月							
10月	35.81		17.91			17.91	4.49
11月	18.13				18.13	18.13	2.30
12月							

回数	り 災 者 数				損失 日数	
	死亡	重傷		軽傷		計
		4週以上	2週以上 4週未満			
5			1	1	2	29
11		3	2	2	7	256
8		3		1	4	163
1		1			1	84
2		1			1	42
2						
2		1			1	29
1				1	1	8

稼働延100万時間当たり災害率					強度率
死亡	重傷		軽傷	計	
	4週以上	2週以上 4週未満			
		0.20	0.20	0.40	0.01
	0.59	0.39	0.39	1.37	0.05
	0.58		0.19	0.78	0.03
	2.54			2.54	0.21
	2.40			2.40	0.10
	2.25			2.25	0.07
			2.30	2.30	0.02

鉱山労働者数は月平均を算出しているため、計算(四捨五入)により表間で値が違う場合があります。

第10表 令和4年金属非金属鉱山監督部別災害調

監督部別	稼働数	月報提出数	月末鉱山労働者数	稼働延人員	稼働延時間	回数	罹災者数				損日	失数	
							死亡	重傷		軽傷			計
								4週以上	2週以上 4週未満				
北海道	7	12	121	28,310	236,069								
東北	17	37	314	68,937	538,176	1							
関東	22	26	351	80,638	669,150								
中部	46	46	1,096	256,076	1,911,967	3		1				1	84
近畿	27	26	270	49,546	375,974	1					1		8
中国	16	19	317	62,905	483,888	2		2				2	71
四国	6	8	65	14,423	107,138								
九州	16	16	464	103,422	816,343	1							
那覇	1	1	3	401	1,438								
計	158	191	3,001	664,658	5,140,143	8		3			1	4	163

監督部別	稼働延100万人当たり災害率						稼働延100万時間当たり災害率						強度率
	回数	死亡	重傷		軽傷	計	回数	死亡	重傷		軽傷	計	
			4週以上	2週以上 4週未満					4週以上	2週以上 4週未満			
北海道													
東北	14.51						1.86						
関東													
中部	11.72		3.91		20.18	3.91	1.57		0.52		2.66	0.52	0.04
近畿	20.18				31.79	20.18	2.66				2.66	2.66	0.02
中国	31.79		31.79			31.79	4.13		4.13			4.13	0.15
四国													
九州	9.67						1.22						
那覇													
計	12.04		4.51		1.50	6.02	1.56		0.58		0.19	0.78	0.03

	月末労働者数			稼働延人員			稼働延時間		
	直轄	請負	計	直轄	請負	計	直轄	請負	計
坑内	127	69	196	27,629	15,235	42,864	214,111	119,557	333,668
坑外	2,179	626	2,805	491,764	130,030	621,794	3,798,232	1,008,243	4,806,475
計	2,306	695	3,001	519,393	145,265	664,658	4,012,343	1,127,800	5,140,143

鉱山労働者数は月平均を算出しているため、計算（四捨五入）により表間で値が違ふ場合があります。

第11表 令和4年金属非金属鉱山事由別災害調

事由	種別	回数	死亡	負傷		合計	損失日数	
				重傷				軽傷
				4週以上	2週以上 4週未満			
坑内	落盤又は側壁の崩壊							
	浮石の落下（前項以外）							
	ガス又は炭じんの爆発							
	ガス中毒又は窒息							
	ガス突出							
	山はね							
	自然発火							
	発破又は火薬類のため							
	立坑巻揚装置のため	チェーン又はロープの切断						
		その他						
	前項以外の運搬装置のため	チェーン又はロープの切断						
		鉱車の逸走又は脱線						
		鉱車に接触又は挟撃						
		車両系鉱山機械又は自動車のため						
		コンベアのため						
		その他						
	出水							
	火災							
	機械のため							
	電気のため							
	飛石又は転石							
	工具のため							
	粉じんのため							
落下物又は倒壊物のため（り災者の持っている物以外）								
取扱中の器材鉱物等のため								
墜落								
転倒								
その他								
計								
坑外	岩盤の崩壊							
	発破又は火薬類のため							
	火災		1					
	風水害		2					
	運搬装置のため	鉱車のため						
		架空索道のため						
		車両系鉱山機械又は自動車のため						
		コンベアのため						
	その他							
	さく井機械のため							
	機械のため（石油鉱山については前項以外）	3		2		1	3	121
	電気のため							
	ボイラーの破裂							
	しゃく熱溶融物のため							
	劇物のため	1						
	飛石又は転石							
	工具のため	1		1			1	42
粉じんのため								
落下物又は倒壊物のため（り災者の持っている物以外）								
取扱中の器材鉱物等のため								
墜落								
転倒								
その他								
計		8		3		1	4	163
総計		8		3		1	4	163

第12表 令和4年金属鉱山月別災害調

年月別	稼行 鉱山数	鉱山労働者数	稼働延人員	稼働延時間
令和2年	28	1,576	345,682	2,649,571
令和3年	29	1,603	388,069	2,725,699
令和4年	29	1,621	363,653	2,776,048
1月	29	1,566	29,814	206,881
2月	29	1,573	29,657	206,051
3月	29	1,628	34,403	241,641
4月	29	1,637	29,487	231,739
5月	29	1,669	29,472	232,063
6月	29	1,658	32,317	253,567
7月	29	1,630	29,861	233,152
8月	29	1,627	30,206	238,052
9月	29	1,650	30,597	241,612
10月	29	1,630	30,261	239,460
11月	29	1,605	29,450	232,729
12月	29	1,573	28,128	219,101

年月別	稼働延100万人当たり災害率						回数
	回数	死亡	重傷		軽傷	計	
			4週以上	2週以上 4週未満			
令和2年	11.57			2.89	2.89	5.79	1.51
令和3年	12.88		2.58	2.58		5.15	1.83
令和4年	11.00		2.75			2.75	1.44
1月							
2月	33.72		33.72			33.72	4.85
3月							
4月							
5月	33.93						4.31
6月							
7月							
8月	33.11						4.20
9月							
10月	33.05						4.18
11月							
12月							

回数	り 災 者 数				損失 日数	
	死亡	重傷		軽傷		計
		4週以上	2週以上 4週未満			
4			1	1	2	29
5		1	1		2	59
4		1			1	84
1		1			1	84
1						
1						
1						

稼働延100万時間当たり災害率					強度率
死亡	重傷		軽傷	計	
	4週以上	2週以上 4週未満			
		0.38	0.38	0.75	0.01
	0.37	0.37		0.73	0.02
	0.36			0.36	0.03
	4.85			4.85	0.41

鉱山労働者数は月平均を算出しているため、計算(四捨五入)により表間で値が違う場合があります。

第 1 3 表 令和 4 年金属鉱山監督部別災害調

監督部別	稼行 鉱山数	月報 提出 鉱山数	月末 鉱山労働者数	稼働 延人員	稼働 延時間	回数	罹災者数				損日	失数	
							死亡	重傷		軽傷			
								4週以上	2週以上 4週未満				
北海道	5	10	110	25,659	215,660								
東北	6	25	168	33,932	254,685	1							
関東	2	7	50	10,580	84,426								
中部	1	1	729	180,726	1,342,252	2			1			1	84
近畿	8	7	63	5,286	40,602								
中国	1	4	137	26,127	195,700								
四国		2	13	2,128	14,035								
九州	6	6	350	79,215	628,688	1							
那覇													
計	29	62	1,621	363,653	2,776,048	4			1			1	84

監督部別	稼働延100万人当たり災害率				稼働延100万時間当たり災害率				強度率	
	回数	死亡	重傷		回数	死亡	重傷			
			4週以上	2週以上 4週未満			4週以上	2週以上 4週未満		
北海道										
東北	29.47				3.93					
関東										
中部	11.07		5.53		1.49		0.75		0.75	0.06
近畿										
中国										
四国										
九州	12.62				1.59					
那覇										
計	11.00		2.75		1.44		0.36		0.36	0.03

	月末労働者数			稼働延人員			稼働延時間		
	直轄	請負	計	直轄	請負	計	直轄	請負	計
坑内	100	69	169	21,631	15,235	36,866	167,933	119,557	287,490
坑外	1,042	410	1,451	240,557	86,230	326,787	1,812,436	676,122	2,488,558
計	1,142	479	1,621	262,188	101,465	363,653	1,980,369	795,679	2,776,048

鉱山労働者数は月平均を算出して、計算（四捨五入）により表間で値が違ふ場合があります。

第14表 令和4年金属鉱山事由別災害調

事由	種別	回数	死亡	負傷		合計	損失日数	
				重傷				軽傷
				4週以上	2週以上 4週未満			
坑内	落盤又は側壁の崩壊							
	浮石の落下（前項以外）							
	ガス又は炭じんの爆発							
	ガス中毒又は窒息							
	ガス突出							
	山はね							
	自然発火							
	発破又は火薬類のため							
	立坑巻揚装置のため	チェーン又はロープの切断						
		その他						
	前項以外の運搬装置のため	チェーン又はロープの切断						
		鉱車の逸走又は脱線						
		鉱車に接触又は挟撃						
		車両系鉱山機械又は自動車のため						
	コンベアのため	コンベアのため						
		その他						
	出水							
	火災							
	機械のため							
	電気のため							
	飛石又は転石							
工具のため								
粉じんのため								
落下物又は倒壊物のため（り災者の持っている物以外）								
取扱中の器材鉱物等のため								
墜落								
転倒								
その他								
計								
坑外	岩盤の崩壊							
	発破又は火薬類のため							
	火災		1					
	風水害		1					
	運搬装置のため	鉱車のため						
		架空索道のため						
		車両系鉱山機械又は自動車のため						
		コンベアのため						
	その他							
	さく井機械のため							
	機械のため（石油鉱山については前項以外）	1		1		1	84	
	電気のため							
	ボイラーの破裂							
	しゃく熱熔融物のため							
	劇物のため	1						
	飛石又は転石							
工具のため								
粉じんのため								
落下物又は倒壊物のため（り災者の持っている物以外）								
取扱中の器材鉱物等のため								
墜落								
転倒								
その他								
計	4		1		1	84		
総計	4		1		1	84		

第15表 令和4年非金属鉱山月別災害調

年月別	稼行 鉱山数	鉱山労働者数	稼働延人員	稼働延時間
令和2年	130	1,390	306,034	2,406,937
令和3年	128	1,380	304,087	2,381,189
令和4年	129	1,380	301,005	2,364,095
1月	128	1,406	24,010	189,492
2月	129	1,359	23,897	187,312
3月	129	1,359	25,963	202,840
4月	129	1,378	25,837	202,548
5月	131	1,385	23,678	185,270
6月	130	1,389	26,788	209,486
7月	130	1,385	25,376	198,919
8月	130	1,393	24,223	188,894
9月	130	1,381	24,946	196,283
10月	131	1,367	25,588	205,774
11月	130	1,393	25,706	201,749
12月	129	1,368	24,993	195,528

年月別	稼働延100万人当たり災害率						回数
	回数	死亡	重傷		軽傷	計	
			4週以上	2週以上 4週未満			
令和2年	3.27						0.42
令和3年	19.73		6.58	3.29	6.58	16.44	2.52
令和4年	13.29		6.64		3.32	9.97	1.69
1月							
2月							
3月							
4月							
5月	42.23		42.23			42.23	5.40
6月							
7月							
8月	41.28						5.29
9月							
10月	39.08		39.08			39.08	4.86
11月	38.90				38.90	38.90	4.96
12月							

回数	り 災 者 数				損失 日数	
	死亡	重傷		軽傷		計
		4週以上	2週以上 4週未満			
1						
6		2	1	2	5	197
4		2		1	3	79
1		1			1	42
1						
1		1			1	29
1				1	1	8

稼働延100万時間当たり災害率					強度率
死亡	重傷		軽傷	計	
	4週以上	2週以上 4週未満			
	0.84	0.42	0.84	2.10	0.08
	0.85		0.42	1.27	0.03
	5.40			5.40	0.23
	4.86			4.86	0.14
			4.96	4.96	0.04

鉱山労働者数は月平均を算出しているため、計算(四捨五入)により表間で値が違う場合があります。

第16表 令和4年非金属鉱山監督部別災害調

監督部別	稼行鉱山数	月報提出鉱山数	月末鉱山労働者数	稼働延人員	稼働延時間	回数	罹災者数					損日数
							死亡	重傷		軽傷	計	
								4週以上	2週以上 4週未満			
北海道	2	2	11	2,651	20,409							
東北	11	12	145	35,005	283,491							
関東	20	19	302	70,058	584,724							
中部	45	45	367	75,350	569,715	1						
近畿	19	19	207	44,260	335,372	1				1	1	8
中国	15	15	180	36,778	288,188	2			2			71
四国	6	6	52	12,295	93,103							
九州	10	10	114	24,207	187,655							
那覇	1	1	3	401	1,438							
計	129	129	1,380	301,005	2,364,095	4			2	1	3	79

監督部別	稼働延100万人当たり災害率					稼働延100万時間当たり災害率					強度率	
	回数	死亡	重傷		軽傷	回数	死亡	重傷		軽傷		計
			4週以上	2週以上 4週未満				4週以上	2週以上 4週未満			
北海道												
東北												
関東												
中部	13.27						1.76					
近畿	22.59				22.59	22.59	2.98			2.98	2.98	0.02
中国	54.38		54.38		54.38	6.94			6.94		6.94	0.25
四国												
九州												
那覇												
計	13.29		6.64		3.32	9.97	1.69		0.85	0.42	1.27	0.03

	月末労働者数			稼働延人員			稼働延時間		
	直轄	請負	計	直轄	請負	計	直轄	請負	計
坑内	27		27	5,998		5,998	46,178		46,178
坑外	1,137	217	1,354	251,207	43,800	295,007	1,985,796	332,121	2,317,917
計	1,164	217	1,380	257,205	43,800	301,005	2,031,974	332,121	2,364,095

鉱山労働者数は月平均を算出しているため、計算（四捨五入）により表間で値が違ふ場合があります。

第17表 令和4年非金属鉱山事由別災害調

事由	種別	回数	死亡	負傷		合計	損失日数	
				重傷				軽傷
				4週以上	2週以上 4週未満			
坑内	落盤又は側壁の崩壊							
	浮石の落下（前項以外）							
	ガス又は炭じんの爆発							
	ガス中毒又は窒息							
	ガス突出							
	山はね							
	自然発火							
	発破又は火薬類のため							
	立坑巻揚装置のため	チェーン又はロープの切断						
		その他						
	前項以外の運搬装置のため	チェーン又はロープの切断						
		鉱車の逸走又は脱線						
		鉱車に接触又は挟撃						
		車両系鉱山機械又は自動車のため						
	コンベアのため	コンベアのため						
		その他						
	出水							
	火災							
	機械のため							
	電気のため							
	飛石又は転石							
	工具のため							
	粉じんのため							
落下物又は倒壊物のため（り災者の持っている物以外）								
取扱中の器材鉱物等のため								
墜落								
転倒								
その他								
計								
坑外	岩盤の崩壊							
	発破又は火薬類のため							
	火災							
	風水害	1						
	運搬装置のため	鉱車のため						
		架空索道のため						
		車両系鉱山機械又は自動車のため						
		コンベアのため						
	その他							
	さく井機械のため							
	機械のため（石油鉱山については前項以外）	2		1	1	2	37	
	電気のため							
	ボイラーの破裂							
	しゃく熱熔融物のため							
	劇物のため							
	飛石又は転石							
工具のため	1		1		1	42		
粉じんのため								
落下物又は倒壊物のため（り災者の持っている物以外）								
取扱中の器材鉱物等のため								
墜落								
転倒								
その他								
計	4		2	1	3	79		
総計	4		2	1	3	79		

第18表 令和4年石灰石鉱山月別災害調

年月別	稼行 鉱山数	鉱山労働者数	稼働延人員	稼働延時間
令和2年	238	6,442	1,506,926	12,063,560
令和3年	232	6,379	1,487,048	11,918,794
令和4年	231	6,288	1,449,013	11,640,814
1月	232	6,208	113,580	912,789
2月	232	6,220	113,729	924,415
3月	232	6,216	125,096	1,016,769
4月	234	6,300	121,993	980,513
5月	234	6,349	116,255	933,173
6月	234	6,328	127,627	1,020,771
7月	234	6,317	123,565	992,338
8月	234	6,342	119,439	958,159
9月	233	6,306	122,565	982,335
10月	233	6,298	123,224	986,716
11月	231	6,297	122,595	981,110
12月	231	6,271	119,345	951,726

年月別	稼働延100万人当たり災害率						回数
	回数	死亡	重傷		軽傷	計	
			4週以上	2週以上 4週未満			
令和2年	17.25	0.66	6.64	1.99	1.33	10.62	2.16
令和3年	12.10		4.71	2.69		7.40	1.51
令和4年	9.66	0.69	2.07	0.69	2.07	5.52	1.20
1月	8.80			8.80		8.80	1.10
2月	8.79						1.08
3月	7.99						0.98
4月							
5月	8.60						1.07
6月	15.67	7.84	7.84			15.67	1.96
7月	16.19		8.09			8.09	2.02
8月	8.37		8.37			8.37	1.04
9月	8.16				8.16	8.16	1.02
10月	16.23				16.23	16.23	2.03
11月	8.16						1.02
12月	8.38						1.05

回数	り 災 者 数				計	損失 日数
	死亡	重傷		軽傷		
		4週以上	2週以上 4週未満			
26	1	10	3	2	16	8,427
18		7	4		11	584
14	1	3	1	3	8	7,834
1			1		1	50
1						
1						
1						
2	1	1			2	7,590
2		1			1	40
1		1			1	132
1				1	1	7
2				2	2	15
1						
1						

稼働延100万時間当たり災害率					強度率
死亡	重傷		軽傷	計	
	4週以上	2週以上 4週未満			
0.08	0.83	0.25	0.17	1.33	0.70
	0.59	0.34		0.92	0.05
0.09	0.26	0.09	0.26	0.69	0.67
		1.10		1.10	0.05
0.98	0.98			1.96	7.44
	1.01			1.01	0.04
	1.04			1.04	0.14
			1.02	1.02	0.01
			2.03	2.03	0.02

鉱山労働者数は月平均を算出しているため、計算(四捨五入)により表間で値が違う場合があります。

第19表 令和4年石灰石鉱山監督部別災害調

監督部別	稼行 鉱山数	月報 提出 鉱山数	月末 鉱山労働者数	稼働 延人員	稼働 延時間	回数	罹災者数				損日 数
							死亡	重傷		軽傷	
								4週以上	2週以上 4週未満		
北海道	14	12	330	78,478	665,394	1	1			1	7,500
東北	19	20	676	156,081	1,247,521	2		1		1	132
関東	36	36	1,291	306,839	2,508,914	4		2		2	130
中部	20	20	893	185,941	1,508,561	2			1	2	55
近畿	5	5	161	32,593	263,205						
中国	31	31	1,021	245,765	1,943,816	1				1	7
四国	9	9	388	92,068	711,245						
九州	19	19	982	233,586	1,841,369	3				1	10
那覇	78	78	544	117,662	950,789	1					
計	231	230	6,288	1,449,013	11,640,814	14	1	3	1	3	7,834

監督部別	稼働延100万人当たり災害率				稼働延100万時間当たり災害率				強度率		
	回数	死亡	重傷		軽傷	回数	死亡	重傷			
			4週以上	2週以上 4週未満				4週以上		2週以上 4週未満	
北海道	12.74	12.74				12.74	1.50			1.50	11.27
東北	12.81		6.41			6.41	1.60	0.80		0.80	0.11
関東	13.04		6.52			6.52	1.59	0.80		0.80	0.05
中部	10.76			5.38	5.38	10.76	1.33		0.66	0.66	0.04
近畿											
中国	4.07				4.07	4.07	0.51			0.51	0.00
四国											
九州	12.84				4.28	4.28	1.63			0.54	0.01
那覇	8.50					1.05					
計	9.66	0.69	2.07	0.69	2.07	5.52	0.09	0.26	0.09	0.26	0.67

	月末労働者数			稼働延人員			稼働延時間		
	直轄	請負	計	直轄	請負	計	直轄	請負	計
坑内	118	63	181	27,999	13,005	41,004	220,910	104,871	325,781
坑外	4,113	1,994	6,106	962,002	446,007	1,408,009	7,679,488	3,635,545	11,315,033
計	4,231	2,057	6,288	990,001	459,012	1,449,013	7,900,398	3,740,416	11,640,814

鉱山労働者数は月平均を算出しているため、計算（四捨五入）により表間で値が違ふ場合があります。

第20表 令和4年石灰石鉱山事由別災害調

事由	種別	回数	死亡	負傷		合計	損失日数	
				重傷				軽傷
				4週以上	2週以上 4週未満			
坑内	落盤又は側壁の崩壊							
	浮石の落下（前項以外）							
	ガス又は炭じんの爆発							
	ガス中毒又は窒息							
	ガス突出							
	山はね							
	自然発火							
	発破又は火薬類のため							
	立坑巻揚装置のため	チェーン又はロープの切断						
		その他						
		チェーン又はロープの切断						
		鉱車の逸走又は脱線						
		鉱車に接触又は挟撃	1		1		1	90
	前項以外の運搬装置のため	車両系鉱山機械又は自動車のため						
		コンベアのため						
その他								
出水								
火災	1							
機械のため								
電気のため								
飛石又は転石								
工具のため								
粉じんのため								
落下物又は倒壊物のため（り災者の持っている物以外）								
取扱中の器材鉱物等のため								
墜落								
転倒	1		1		1	40		
その他								
計		3		2		2	130	
坑外	岩盤の崩壊							
	発破又は火薬類のため	1						
	火災	4						
	風水害							
	運搬装置のため	鉱車のため						
		架空索道のため						
		車両系鉱山機械又は自動車のため	2			2	2	15
		コンベアのため						
	その他							
	さく井機械のため							
	機械のため（石油鉱山については前項以外）	1			1	1	50	
	電気のため							
	ボイラーの破裂							
	しゃく熱溶融物のため							
	劇物のため							
飛石又は転石								
工具のため								
粉じんのため								
落下物又は倒壊物のため（り災者の持っている物以外）	1				1	7		
取扱中の器材鉱物等のため								
墜落								
転倒	1		1		1	132		
その他	1	1			1	7,500		
計	11	1	1	1	3	6	7,704	
総計	14	1	3	1	3	8	7,834	

第21表 令和4年石油鉱山月別災害調

年月別	稼行 鉱山数	鉱山労働者数	稼働延人員	稼働延時間
令和2年	59	1,411	294,125	2,279,955
令和3年	58	1,402	295,688	2,268,183
令和4年	59	1,516	319,130	2,551,068
1月	58	1,471	23,981	185,549
2月	58	1,456	22,841	179,446
3月	58	1,421	25,697	204,201
4月	59	1,516	25,967	206,345
5月	59	1,617	27,967	230,321
6月	59	1,647	30,359	246,581
7月	59	1,625	30,187	249,836
8月	59	1,489	28,482	231,833
9月	59	1,471	25,264	198,237
10月	58	1,486	25,842	202,985
11月	59	1,532	26,627	213,490
12月	59	1,466	25,916	202,244

年月別	稼働延100万人当たり災害率						回数
	回数	死亡	重傷		軽傷	計	
			4週以上	2週以上 4週未満			
令和2年	3.40				3.40	3.40	0.44
令和3年	6.76		6.76			6.76	0.88
令和4年	6.27			3.13		3.13	0.78
1月							
2月							
3月							
4月	38.51			38.51		38.51	4.85
5月							
6月	32.94						4.06
7月							
8月							
9月							
10月							
11月							
12月							

回数	り 災 者 数				損失 日数	
	死亡	重傷		軽傷		計
		4週以上	2週以上 4週未満			
1				1	1	5
2		2			2	195
2			1		1	21
1			1		1	21
1						

稼働延100万時間当たり災害率					強度率
死亡	重傷		軽傷	計	
	4週以上	2週以上 4週未満			
			0.44	0.44	0.00
	0.88			0.88	0.09
		0.39		0.39	0.01
		4.85		4.85	0.10

鉱山労働者数は月平均を算出しているため、計算(四捨五入)により表間で値が違う場合があります。

第2.2表 令和4年石油鉱山監督部別災害調

監督部別	稼行 鉱山数	月報 提出 鉱山数	月末 鉱山労働者数	稼働 延人員	稼働 延時間	回数	罹災者数					損日	失数	
							死亡	重傷		軽傷	計			
								4週以上	2週以上 4週未満					
北海道	6	6	143	25,265	207,071									
東北	10	11	154	30,559	242,744									
関東	33	32	1,107	239,125	1,895,985	2			1		1			21
中部														
近畿														
中国			48	14,164	155,551									
四国														
九州	6	6	51	8,505	48,270									
那覇	4	4	14	1,512	1,447									
計	59	59	1,516	319,130	2,551,068	2			1		1			21

監督部別	稼働延100万人当たり災害率					稼働延100万時間当たり災害率					強度率			
	回数	死亡	重傷		軽傷	計	回数	死亡	重傷			軽傷	計	
			4週以上	2週以上 4週未満					4週以上	2週以上 4週未満				
北海道														
東北														
関東	8.36			4.18		4.18	1.05			0.53		0.53	0.01	
中部														
近畿														
中国														
四国														
九州														
那覇														
計	6.27			3.13		3.13	0.78			0.39		0.39	0.01	

	月末労働者数			稼働延人員			稼働延時間		
	直轄	請負	計	直轄	請負	計	直轄	請負	計
坑内									
坑外	1,169	348	1,516	246,883	72,247	319,130	1,963,692	587,376	2,551,068
計	1,169	348	1,516	246,883	72,247	319,130	1,963,692	587,376	2,551,068

鉱山労働者数は月平均を算出しているため、計算（四捨五入）により表間で値が違ふ場合があります。

第23表 令和4年石油鉱山事由別災害調

事由	種別	回数	死亡	負傷		合計	損失日数	
				重傷				軽傷
				4週以上	2週以上 4週未満			
坑内	落盤又は側壁の崩壊							
	浮石の落下（前項以外）							
	ガス又は炭じんの爆発							
	ガス中毒又は窒息							
	ガス突出							
	山はね							
	自然発火							
	発破又は火薬類のため							
	立坑巻揚装置のため	チェン又はロープの切断						
		その他の						
	前項以外の運搬装置のため	チェン又はロープの切断						
		鉱車の逸走又は脱線						
		鉱車に接触又は挟撃						
		車両系鉱山機械又は自動車のため						
		コンベアのため						
		その他の						
	出水							
	火災							
	機械のため							
	電気のため							
飛石又は転石								
工具のため								
粉じんのため								
落下物又は倒壊物のため（り災者の持っている物以外）								
取扱中の器材鉱物等のため								
墜落								
転倒								
その他の								
計								
坑外	岩盤の崩壊							
	発破又は火薬類のため							
	火災	1						
	風水害							
	運搬装置のため	鉱車のため						
		架空索道のため						
		車両系鉱山機械又は自動車のため						
		コンベアのため						
	その他の							
	さく井機械のため							
	機械のため（石油鉱山については前項以外）							
	電気のため							
	ボイラーの破裂							
	しゃく熱熔融物のため							
	劇物のため							
	飛石又は転石							
	工具のため							
粉じんのため								
落下物又は倒壊物のため（り災者の持っている物以外）								
取扱中の器材鉱物等のため								
墜落								
転倒	1		1		1	21		
その他の								
計	2		1		1	21		
総計	2		1		1	21		